

# 令和7年度 学校評価（教員・自己評価）

北海道岩見沢東高等学校（定時制）

4：そう思う 3：だいたいそう思う 2：あまりそう思わない 1：まったくそう思わない

（教員9名 回答率：100%）

質問項目	評価規準	平均値	前年度
1	本校の教育方針を理解して指導にあたっている	3.4	3.6
2	本校は保護者や地域住民等の意見・要望を学校運営に生かしている	3.4	3.4
3	本校は学校案内やWebページ等により学校の情報発信に努めている	3.5	3.0
4	「主体的、対話的で深い学び」となるよう工夫した授業実践が図られている	3.1	3.3
5	本校は生徒・保護者や地域の期待に応える進路指導が行われている。	3.4	3.3
6	修学旅行や交流レクリエーション、儀式など学校行事の内容は適切である	3.8	3.7
7	学校祭や体育大会など本校の生徒会主催の行事は充実している	3.8	3.8
8	本校は社会生活のルールを守る態度やモラルの育成に努めている	3.4	3.8
9	本校はいじめ等生徒指導上の問題に迅速に対応している	3.6	3.7
10	本校は生徒の悩みについて相談にのる体制を整えている	3.6	3.7
11	学習・生活・進路について、本校は保護者との連携を適切に行っている	3.5	3.6
12	本校は学習環境の整備に努めている	3.1	3.1
13	本校では不祥事の防止に係る意識は浸透している	3.5	3.7
14	本校と家庭との連携は十分できている。	3.5	3.4
15	本校の給食はおいしく、栄養のバランスがとれている	4.0	4.0
16	個々の生徒について、教職員間の情報交換が日常的に行われている	3.7	3.6
17	時間外勤務の縮減や年休取得の促進など積極的に働き方改革に取り組んでいる	3.7	3.2
18	本校の生徒は本校での学校生活に満足している	3.3	3.2
19	感染拡大防止に適切に対応している	3.5	3.7
<b>全 体 平 均</b>		<b>3.5</b>	<b>3.5</b>

## 【自由記述】

### ☆ 本校定時制教育で今後も維持すべき点

- ・ 現行のスクールポリシー ・ 個々人に向き合う教科指導
- ・ 少人数でも、だからこそその生徒がいるので、今の状況を維持すべき。
- ・ 生徒個々に対する丁寧で細やかな学習指導。その蓄積が本校における「個別最適な学び」のノウハウ確立につながっていくよう期待する。

### ☆ 本校定時制教育で、課題と考える点

- ・ 自発的な部分はまだまだ伸ばしきれていないから、自己肯定感の向上を図り、進めていかなければならない。
- ・ 本校に限ったことではないが、生徒の登校している時間が短い中で、生徒の自主的な活動（たとえば生徒会活動）を促していくことの難しさ。
- ・ 「学びの保障」、多様な学習ニーズに応える体制の確立・整備とオンライン授業や添削指導等の活用。
- ・ 待つ意識と、学校外での生活における人間の成長の視点

### ☆ その他意見

- ・ 今後も積極的な待ちの姿勢で生徒と接したいと思います。